

平成 30 年度地域緑化推進協議会

日時 平成 31 年 3 月 27 日（水）13:30～

会場 瑞浪市役所 4 階 全員協議会室

出席者 支部長 水野光二（瑞浪市長）

会長 藤田信彦（陶都森林組合代表理事組合長）

委員 伊藤修二（瑞浪地区区長会長）・田中定（日吉町区長会長）

板垣隆春（岐阜県造園緑化協会陶都支部瑞浪分区長）

奥村勝彦（教育委員会事務局長）

事務局長 渡辺芳夫（農林課長）

事務局 重永大介・日比野 吉紘（農林課）

欠席者 委員 遠藤滋（土岐地区区長会長）・鈴木創造（瑞浪市経済部長）

13 時 30 分開会

（支部長あいさつ）

日中のお忙しい時間帯でありますけれども、緑化推進協議会へのご出席を賜り誠にありがとうございます。陶都森林組合の藤田組合長の方から釜戸中学校の閉校式の写真などをいただきまして、改めて本当に良い閉校式だったなと実感を深めているところでございます。日吉中学校におきましても、瑞陵中学校におきましてもそれぞれ地域の皆様が納得をしていただきまして、本当に思い出と記憶に残る、そして北中学校へつながる閉校式を行っていただいたと改めて感謝申し上げたいと思います。

立派な北中学校ができました。やはり緑の中の、森林の中の学校というイメージが大切だということで、設計士さんに大変工夫をしていただきまして、全国からある程度背の高い木を集めていただき、植樹を行いました。新しい学校ではなく歴史のある学校のような外観となりました。

やはり緑化ということは重要な事業でありまして、環境の良い中で子供たちが勉強できるというのは大切なことではないかと改めて思いました。

この会では何と言いまして、資料にもありますように、「緑の募金」ということでかつては 100 万を超える募金を集めていただいております。30 年度も 98 万を超える高額の寄付を集めていただきまして、感謝を申し上げたいと思います。この貴重な浄財を使いまして、様々な事業をやらせていただきました。日吉小学校の里山体験学習や苗木の配布、公共施設での植樹などを行わせていただきました。引き続き 31 年度もお力添えをいただきたいと思いますので、どうかよろしく願いいたします。

<会長選出>

藤田信彦陶都森林組合代表理事組合長を選出。

(第1号議案 平成30年度「緑の募金」実績報告について)

<事務局より説明>

<質疑> なし

<採決> 挙手多数により、承認。

(第2号議案 平成30年度事業報告及び収支決算について)

<事務局より説明>

<質疑>

田中委員 予算が50万円ほどあるが、公共施設の緑化などでこの50万を使い切ってしまったら農業祭での苗木配布ができなくなるのではないかと。区長会で予算は50万円ほどあると説明されたが、それで全て使いたいという希望は出たら困るのでは。

事務局 50万円の予算を全体を見ながら振り分けると説明させていただいています。

<採決> 挙手多数により、承認。

(第3号議案 平成31年度「緑の募金」活動計画について)

<事務局より説明>

<質疑>

伊藤委員 事業費は募金額の55%とありますが、この率は決まっているのか。もっと要望して増やしてもらえないのか

事務局 決まっています。各市55%の割当となっています。

<採決> 挙手多数により承認。

(第4号議案 平成31年度事業計画及び収支予算について)

<事務局から説明>

<質疑>

田中委員 この緑化事業というのは、募金のみで行う事業なのか。市や県から補填するということはないのか。

事務局 そういったことはありません。植樹については他の事業の照会も県からありますが、一箇所あたりの単位数が非常に多いため、こちらの緑化推進委員会の事業の方が使いやすくなっています。

<採決> 挙手多数により承認。

会長 以上で本日の議事はすべて終了しましたので、議長の職を退任させていただきます。ご協力ありがとうございました。

事務局長 委員の皆様、本日は慎重審議いただきまして誠にありがとうございました。
これをもちまして、平成 30 年度地域緑化推進協議会を閉会とさせていただきます。
本日はどうもありがとうございました。

14 時 5 分閉会